

令和4年度 第1回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日 時：令和4年6月27日（月） 14時00分～

場 所：湖西市民活動センター2階 大会議室

出席者：14人

会長	山家 裕史	湖西市 副市長
副会長	小倉 英昭	湖西市 都市整備部長
座長	杉木 直	豊橋技術科学大学 准教授
委員	諸井 宏司（欠席）	遠州鉄道株式会社 運輸事業部長
委員	大久保 公雄	浜松バス株式会社 代表取締役社長
委員	榊原 正之	遠鉄タクシー株式会社 取締役運行営業部長
委員	有友 和浩 （代理：井口 一博）	天竜浜名湖鉄道株式会社 常務取締役
委員	堀内 哲郎	（社）静岡県バス協会 専務理事
委員	原田 光一郎	中部運輸局 静岡運輸支局 首席運輸企画専門官
委員	田中 友親（欠席）	遠州鉄道 労働組合 副執行委員長
委員	仲野 弘己 （代理：松林 花奈）	静岡県 交通基盤部 地域交通課長
委員	高橋 成行	静岡県 浜松土木事務所 維持管理課長
委員	馬淵 邦禎 （代理：鈴木 恵太郎）	静岡県湖西警察署 交通課長
委員	板倉 福男	湖西市自治会連合会 会長
委員	杉浦 徹衛（欠席）	湖西市老人クラブ連合会 会長
委員	森 宣雄	湖西市社会福祉協議会 会長
委員	太田 英明	湖西市 産業部長
事務局	大隅 泰史	湖西市 都市整備部 都市計画課長
事務局	山本 真吾	湖西市 都市整備部 都市計画課 課長代理
事務局	小笠原 大悟	湖西市都市整備部 都市計画課 主査
事務局	山下 祐介	湖西市都市整備部 都市計画課 主任
事務局	榊原 徹	湖西市都市整備部 都市計画課 主任

資料No.	配付資料タイトル
1	令和3年度市内公共交通（バス事業）の運行結果について
2	令和3年度コーちゃんタクシー利用状況の報告について
3	令和3年度湖西市地域公共交通会議決算報告について
4	令和5年度湖西市地域公共交通確保維持事業に係る計画について
4-1	生活交通確保維持改善計画
5	湖西市企業シャトル BaaS 事業における交通空白地有償運送の承認について
5-1	BaaS 令和4年度の取り組み内容
5-2	BaaS 自家用有償運送登録申請（交通空白地）
5-3	BaaS 運行管理指揮命令
5-参考	豊橋市公共交通会議資料（抜粋）

1 開会

2 会長挨拶

皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中、令和4年度第1回湖西市地域公共交通会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、日頃から市の公共交通行政に対しご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新年度に入り組織の変更と委員の変更がございます。まず、組織の変更でございますが、公共交通行政がこれまでの産業部から都市整備部に変更となりました。今後は、まちづくりの視点を加え公共交通について考えていきたいと思っております。

また、昨年度から4名の委員の方々が変更となりました。継続の委員の皆様方を含め、各専門の立場から忌憚のないご意見をいただいていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

本日の会議内容でございますが、報告事項として2件、協議事項が3件ございます。

報告事項としまして、令和3年度のコーちゃんバスとコーちゃんタクシーの運行結果についてご説明いたします。協議事項としましては、令和4年度湖西市企業シャトルB a a S実証実験などについてご説明いたします。

B a a Sの実証実験ですが、本年度は、実装を見据えた取り組みとなります。8月から半年間の実施期間を予定しており、その中では自動電話受付サービスシステムを導入し、事務の省力化と利用者サービスの向上を図っていききたいと思っております。さらに、運行企業の協力のもと、豊橋市と連携し、豊橋市、湖西市の両市民がB a a Sを利用し、円滑な運行が可能かどうかについて検証していきたいと考えております。簡単ではありますが、私の挨拶とさせていただきます。それでは、本日もどうぞよろしくお願いいたします。

3 報告事項

(1) 令和3年度市内公共交通（バス事業）運行結果について

<事務局>

- 資料説明（資料1）

<座長>

- 資料にはないが説明の中で、無料乗車券の有効交付者の1人あたりの利用回数が、制度開始当初については1人あたり3回弱に対して、令和2年の4月以降については1人あたり1回以下ということだが、その要因は何か。また、このような状況であると、免許返納者が外出できない環境になっていることが予測されるが、その点どう考えているか。

<事務局>

- 制度開始の平成29年4月は、平成25年4月以降に免許返納している方へ交付しており、期間が長い分対象となる交付者数が多く、また普段からコーちゃんバスを利用していた方が多かったことが予測されます。直近の交付者は、警察で免許返納した際に警察からコーちゃんバス無料券の案内を受けて申請する方が多く、元々コーちゃんバスを利用していない方も多いと予測され、コーちゃんタクシーも利用できるようになっていることも影響していると考えられます。

<座長>

- コーちゃんタクシーは利用できない地区の市民もいるため、今後は免許返納者への優遇措置施策

の内容の見直しについても検討していただきたい。

(2) 令和3年度コーちゃんタクシー利用状況の報告について

<事務局>

- 資料説明（資料2）

<座長>

- 対象世帯数は、地区毎の全世帯数という認識でよかったか。

<事務局>

- その通りです。令和4年3月末時点の数値になります。

<座長>

- そうなると、地区によって年齢層の割合が違われるため、高齢者のみを抜粋した地区別対象世帯数に対する登録率を分析し、高齢者の登録率が悪い地区に対して、登録率を上げる施策を行うというようなことを検討してみてはどうか。

<事務局>

- ご意見ありがとうございます。

<座長>

- 市内原則全域化した令和4年4月以降は、登録率や利用率に変化はあったか。

<事務局>

- 4-5月累計の利用者数は、新たに利用できるようになった鷺津地区で10人、岡崎地区で25人です。岡崎地区については、徐々にではあるが、登録者数、利用者数共に増えてはいる。鷺津地区については、伸び悩んでいる状況です。

<座長>

- 既存地区の直近の利用者数はどのような状況か。

<事務局>

- 新居地区はやや上向き、白須賀地区、知波田地区は維持している状況です。新居地区は、実利用者数が増えていることが、利用者数の増加の要因だと予測されます。

<榊原委員>

- 4月全域化に伴い、新居地区については、利用エリアが拡大したことで、登録者数、利用者数が非常に伸びており、肌感覚では利用者数は知波田地区を超えていると思われる。また、過半数が新居町駅やあらい眼科等の地区内移動であり、活動エリアが狭いと予測されるため、口コミで広がっていくことを期待したい。鷺津地区については、まだこれから周知が必要だと考えている。白須賀地区については、最も早く導入していることから、周知の観点では成熟されていると思われる。また、白須賀地区は、全域化に伴い、運行時刻が30分間隔から1時間間隔になりサービスの低下という見方もあるが、一方で予約時間帯が9時、10時に集中することで、乗合率が向上した。このことは、市の負担額の軽減に伴う収支率の改善につながっており、利用者の利便性と両面で今後も実績を確認していきたい。

<座長>

- 全域化してから利用が集中する9時、10時など運行台数に限界が来ているということはないか。

<榊原委員>

- 現状は問題なく運行できている。ダイヤ設定時点で、ある程度利用者が分散できるようシミュレーションしており、現状は目論見通りとなっている。しかし、今後利用者数が増加することが予測されるため、ご迷惑をおかけしない運行を心掛けたい。乗車される方の大半の目的地が鷺津地区であるが、まだ鷺津地区で利用される方がどこへ行きたいかというデータが少なく、予測がつきづらい状況のため、今後鷺津地区は地区内利用が主になるのか、それとも鷺津地区は利用が伸び悩むのか実績を確認していきたい。

4 協議事項

(1) 令和3年度湖西市地域公共交通会議決算報告について

<事務局>

- 資料説明（資料3）

<座長>

- 協議事項（1）「令和3年度湖西市地域公共交通会議決算報告について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(2) 令和5年度湖西市地域公共交通確保維持事業に係る計画について

<事務局>

- 資料説明（資料4）

<座長>

- 新様式で提出する際、追加で記載事項が出てきた場合、どのように承認する形となるか。

<事務局>

- 軽微な修正の場合、静岡運輸支局様と事務局で調整し、申請を進めさせていただきたい。

<座長>

- 協議事項（2）「令和5年度湖西市地域公共交通確保維持事業に係る計画について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(3) 令和4年度湖西市企業シャトルBaaS実証事業について

<事務局>

- 資料説明（資料5）

<原田委員>

- 一般の利用者は有料だが、従業員は無料で乗車できると思うが、どのように一般の利用者と従業

員を判断するか。

<事務局>

- 従業員の方は社員証をドライバーへ提示することで、ドライバーに判断してもらうよう、現在運行企業と調整しています。

<榊原委員>

- 自動電話受付サービスに興味がある。現状、デマンド型乗合タクシーの電話予約受付に相当苦慮している。電話をかけると有人に転送されるということはないのですか。

<事務局>

- 転送されることはないが、受付ができなかった場合は、全て有人の湖西市都市計画課の電話番号を案内するように設定しています。

<榊原委員>

- デマンド型乗合タクシーの予約受付業務の軽減につなげられる可能性があるため、是非検証結果を教えてもらいたい。

<座長>

- デマンド型乗合タクシーの場合、今回の BaaS のような定時定路線の予約に加え、乗合を考慮した配車を検討する必要があるため、より複雑なシステムの構築が必要になると思われる。既存の配車システム等もあるため、そちらも含めて検討してもらえたらと思う。

<堀内委員>

- 資料 5-参考資料で、事前確認事項として自治会及び交通事業者へ説明済みということだが、何か意見が出たか。また、6 月 2 日の豊橋市地域公共交通会議に関しても意見は出たか。

<事務局>

- どちらに関しても特段問題となるような意見はなく、承認いただきました。豊橋市地域公共交通会議については、実証実験の結果をしっかりと検証してもらいたいという意見はいただいています。

<原田委員>

- 豊橋市民が定期券等を購入したいとなった場合、豊橋市民も湖西市役所まで購入しに行かないといけないか。

<事務局>

- 現状、販売場所は、湖西市役所の窓口のみとなっています。しかし、市役所までは遠くて行くことが困難ということが想定されるため、自治会等への説明に合わせて販売するということも検討しています。地道ではあるが、少しずつ利用者を増やしていきたいです。

<座長>

- 協議事項（3）「令和 4 年度湖西市企業シャトル BaaS 実証事業について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

6 その他

特になし

7 閉会

＜事務局＞

- 以上をもって、令和4年度第1回湖西市地域公共交通会議を終了とします。

以上